

---

# ポケットモンスター ラグラーズの冒険 キャラクター紹介

コアラ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ポケットモンスター ラグラージの冒険 キャラクター紹介

### 【Nコード】

N6683K

### 【作者名】

コアラ

### 【あらすじ】

ポケットモンスター ラグラージの冒険のキャラクター紹介です。物語がある程度進むと更新する予定です。

## キャラクター紹介

ラグ

ラグラージの冒険の主人公であるラグラージ。先祖にすごい人を持つ。

以前は弱かったがリミッターのはずれかけ&異世界への修行で強くなってきている。

主に使う技は“みずのはどう”で時と場合によっては“ストーンエッジ”なども使う。

優しい性格。

デンラージになることが出来る。

アクア

ラグラージの冒険のヒロイン的存在のシャワーズ。基本的には頭は悪くはないのだが、少し天然が入っている。

ラグのことが好きで小さいころから一緒にいるがラグは全然気づいてない。

これでもルマーテの街の大富豪の家のお嬢様。バトルではオリジナル技“氷水凍化龍”が意外に強力。

龍ちゃんはペットのように可愛がっている。

サンダース

アクアの兄で大富豪の長男。時々天然だが頼れるとつてもいい人。

昔はギャロップとサンダース、もう一人のメンバーでチーム「ボルト」として活躍していた。

バトルでは力おしよりも頭を使った戦術が得意。  
ルマーテの学校では成績はトップクラス。

キノガツサ

ナンパが好きな自称「ナンパキング」。  
冒険にでる前は女の子をみるとナンパせずにはいられないという困った性格だった。しかし冒険に出て少しは変わりはじめたよう。しかしおそらくはどこかでナンパをするだろう。その時はガールフレンドのキノに成敗してもらおう。  
家はバトルスタジアムでとても広い。  
バトル好きなのがうかがえる。  
ちなみにルマーテのバトル大会では優勝したこともある。

キノ

キノガツサの女の子。キノガツサのガールフレンドである。  
性格は優しく一応おしとやか。  
しゃべるときは主に敬語だが、相手がキノガツサの時は普通にしゃべる。

バトルでは攻めより補助というタイプ。  
ルマーテの学校では成績はトップクラス、サンダースと並ぶか少し上。

ポリゴンZ

ルマーテにある研究所の所長。

頭が非常によくルマーテの学校では成績はいつもトップ。しかし威張ることなく日々努力している。

研究所ではオレンの実とクラボの実を合わせて作る「オレボ薬」など作っている。

なおそれらは商品としてルマーテの色んな店に置いてある。

バトルではサンダースと同じく頭を使った戦術が得意。

ハスボー

ラグの友達でポリゴンZの研究所で働いている副所長。頭は良くないがポリゴンZと仲良しで研究を手伝っている。

バトルはあまりやったことがないが基本的には好き。

ルマーテの学校ではクラスの人気者。先生にも好かれている。

## キャラクター紹介（VSサンダー編まで）

### ミュウ

ラムサールに住む幻のポケモン。しかし街に普通に住んでおり子供達にバトルを教えたりしている。ラグ達を修行させた張本人。彼のおかげで強くなったと言っても過言ではない。ミュウツーとは友達。

### ミュウツー

伝説のポケモンだが街に住んでいる。しかしミュウほどは街を歩かない。凶暴なポケモンのイメージがあるがそんなことはない。現に興味は料理や裁縫など家庭的。バトルも強くミュウと同等くらい。

### サンダー

攻雷玉を守っていた守護ポケモンの一匹。電気を扱うのが得意で補助系の技も得意。あまりシングルでバトルしたことはないが強い。ダブルバトルでのベストパートナーはライコウ。

### ライコウ

サンダーと同じく攻雷玉を守っていた守護ポケモン。サンダーが補助なのに対して基本的に攻めることが多い。またちょっとしたいじられキャラでもある。ダブルバトルでのサンダーとのペアは息もぴったりで素晴らしい。

### エテボース&エイラム

正直紹介しようかどうか迷ったやつら。これからの出番は・・・わ

からない。ただエテボースは命令が多く、エイパムが動くことが多い。技は基本的には打撃を使う。

ポーマンダ&チルタリス兄妹

もはや登場するのはネタかと思われるやつら。特徴は特になく仲が良いとしかいいようがない。

オオスバメ

ハスボーを襲ったかわいそうなやつ。バトルはそこそこ強い……  
かもしれない。登場の機会は……あるのか？

ギャロップ

危うく紹介を忘れるとこだったポケモン。サンダースとは昔チームを組んでいて仲良し。だがダーク化してサンダースと戦ってまけた。

## キャラクター紹介（リリカルなのはA' S編）

- 1、名前
- 2、性別
- 3、使用デバイス
- 4、説明

1、高町 なのは

2、女の子

3、レイジングハートエクセリオン（杖型デバイス）

4、地球に住む小学3年生のごくごく普通の女の子。とある事件がきっかけで魔法の力を得た。バリアジャケットは白を強調したもので、防御に優れている。しかし機動性に欠け高速戦闘は苦手。やさしい性格で正義感も強いがそれ故に無茶が多い。魔法の資質は非常に高く遠距離砲撃が得意。また空間把握能力も高くそれ故に誘導弾の操作も得意。ただし接近戦は苦手。ちなみに左利き。

1、フェイト・テストロツサ・ハラオウン

2、女の子

3、バルディッシュアサルト（斧型デバイス）

4、なのはとは別の世界で生まれた少女。髪の毛は金髪でバリアジャケットは黒を強調したものとなっている。

デバイスのバルディッシュは普段は斧、変形すると鎌や大剣になったりと接近戦が得意な機能なためフェイトも接近戦が得意。

薄いバリアジャケットなためスピードは速く、機動性は抜群だが防御力が低いためもろい一面もある。

バリアジャケットを変えたソニックフォームはそんなフェイトのバ

リアジャケットの長所と短所を底上げする魔法。  
なので広範囲攻撃をする相手は苦手。

- 1、八神 はやて
- 2、女の子
- 3、シュベルトクロイツ（杖型デバイス）、夜天の書（本（書物）型デバイス）
- 4、なのはと同じ世界で生まれた少女。両親は幼いころ他界してる。髪型はショートカットで関西弁。リンフォースという自身のユニゾンデバイス（持ち主と融合して能力を高める人間型のデバイス、意志がある）を失っており、彼女から受け継いだ魔導を大切にしている。

攻撃には時間がかかるが威力が高いものが多い。なのはと同じで接近戦は得意ではなく遠距離戦を得意とする。

膨大な魔力を持っているためそれを活用した戦いができる。

- 1、シグナム
- 2、女性
- 3、レヴァンティン（剣型デバイス）
- 4、夜天の書、通称「夜の書」に封印されていた守護騎士のリーダーで「烈火の将」の異名を持つ。  
戦いでは接近戦が得意&好きだがその実力は本物。  
デバイスの「レヴァンティン」は連結刃の「シランゲフォーム」で近距離、中距離を制し弓の「ボーゲンフォーム」で遠距離を制する。

シンプルな剣の状態「シュベルトフォーム」ですらシグナムが使用すれば最高の剣となる。

また「炎熱変換」という能力を保有しており、自身の魔力を炎に変換できる。

1、ヴィータ  
2、女の子  
3、グラーファイゼン（ハンマー型デバイス）  
4、シグナムと同じく夜天の書に封印されていた守護騎士のメンバーで異名は「鉄槌の騎士」。

シグナムと同じく接近戦を好むがデバイスのアイゼンは「敵の搜索」「遠距離攻撃」「防御」と「攻撃」以外にも性能はいい。「壊す」が得意でその破壊力は時として将シグナムを上回る。

子供の容姿で性格も子供・・・かと思えば割りと大人なところもたまにある。

1、シャマル  
2、女性  
3、クラールヴィント（指輪型デバイス）  
4、シグナム、ヴィータと同じく夜天の書に封印されていた守護騎士のメンバー。異名は「湖の騎士」。

シグナムやヴィータと違い戦闘はあまりしないがその分バックアップ能力は高い。またチームの指揮官的な存在であり、デバイス「クラールヴィント」もそれを得意とする。

1、ザフィーラ  
2、男性  
3、なし  
4、上記の3人と同じ守護騎士で異名は「盾の守護獣」。狼と人型の2つの姿を持っておりどちらでも戦闘は可能。

戦い方は格闘、接近戦が得意。

またかなりの防御力を誇る。

1、アルフ  
2、女性

3、なし

4、フェイトの使い魔（詳細はラグラージの冒険第六十六話参照）。  
ずっとフェイトのそばにいてフェイトを支えてきた。

## キャラクター紹介（バトフェス（ラムサール）〜エルピスト）

カイリキー

バトルフェスティバル（ラムサール）で「絆」と初戦で戦ったポケモン。出てきたのがハスボーとポリZだったので馬鹿にしたが自身の技を跳ね返されて負けた。

ヘルガー

カイリキーと同じく初戦の相手。こいつもハスボー達を馬鹿にしたが”オーバーヒート”を消されて負けた。

ベトベトン

バトルフェスティバル（ラムサール）の「絆」の二回戦の相手。”ヘドロばくだん”はもちろん”かえんほうしゃ”や”どくどく”も使えるので結構強いはずだが相手がキノガッサということもあり負けた。

ミミロップ

バトルフェスティバル（ラムサール）でのベトベトンの相棒。キノガッサに”ほのおのパンチ”で攻撃しようとしたりもしたが主は”てだすけ”などのサポートが得意。

ヨルノズク

バトルフェスティバル（ラムサール）の「絆」の三回戦の相手の一人。自身は”さいみんじゅつ”などのサポート技を得意としており、さらにその知識で的確にサポートする。

チルタリス

バトルフェスティバル（ラムサール）のヨルノズクのコンビ。技が”ゴットバード”や”りゅうせいぐん”など強力なので「ヨルノズクの頭とチルトリスの技」で密かに優勝候補だった。

ラトル

バトルフェスティバル（ラムサール）での決勝での相手。実はラグにお父さん。それなりの実力を持っており”ものまね”を2回使える。また自身の能力制限を外す「リミットバースト」を使い、いまだ威力の出ていない”水分身”を使える。基本的な能力はラグより上。

ネンドール

新聞記者のポケモン。ミュウとは知り合いでラグ達「絆」の優勝を取材するために会いに来た。

ヤジロン

ネンドールのいとこ。実は「絆」のファン。

サーナイト

グラードンに使える人たち。何人もいる。フォルターナーで宿屋を経営しておりなかなかの評判。

グラードン

フォルターナーの火山に住む伝説のポケモン。その力は強く火山さえも操る。キノガッサとバトルしてライバルと認めたが直後にダイク化、その強力な力で「絆」全員を倒した。だがそのあと現れたギラティナによって復活したラグに倒された。その際に”デンインパクト”が効いたのは”デンインパクト”は打撃技なため。電気は流れなくてもパンチの衝撃があったためである。

ヌケニン

キノガッサがインルーラで戦ったポケモン。特性「ふしぎなまもり」を活用した戦い方はハマれば強かったのだがキノガッサが岩タイプ  
の技を持っていたため通用しなかった。現在はダーク化対策本部に  
所属している。

ヨノワール

ラグがインルーラで戦ったポケモン。打撃技を主として使う。なお  
色んな面でおバカ。だが憎めない。現在はヌケニンと同じくダーク  
化対策本部にいる。

ヤマミ

サンダースがインルーラで戦ったポケモン。攻撃よりもとくこうに  
特化しており自身もそれを得意とする。ヌケニン、ヨノワール、ヤ  
ミラミのトリオのリーダー的存在。実はこの三人でチームを作ろう  
と思っている。現在はダーク化対策本部に所属。

エレキブル

デンリュウ（デンさん）の秘書。以前の街長のためデンさんにアド  
バイスなどをしている。ダーク化してしまいデンさんを誘拐するが  
ラグに倒された。

デンリュウ（デンさん）

インルーラの街長さん。まだ新任だが前回の街長エレキブルにサポ  
ートしてもらい仕事をしている。バトルは弱いのでエレキブルに誘  
拐された。人柄はとて面白い。

ドダイトス

エルビストに住むポケモン。みんなのおじいちゃんといった立場で  
本人もそれを気に入っている。パラさん（エルビストの街長）と最

後に言葉を交わしている。

## キャラクター紹介(ダーク幹部+タチマル)

タチマル

自称ラグに弟子。ラグの強さではなく優しさにひかれて弟子入りした。レベル的にはダイケンキになれるらしいが本人いわく「こちらの姿の方が動きやすい」とのこと。バトルでは接近戦が大好きだが切り札の”アクアイスウインドゴレム”はある意味遠距離攻撃。ただタチマルと同じように動いたため感覚的には接近戦か。

ヒードラン

最初に存在が発覚したダーク幹部。「獄炎の使い手」の名の通り炎を自在に操り相手を苦しめる。なお攻撃をはじくために”メタルクロー”、回避のため”あなをほる”など意外に万能。”ダークマグマストーム”は過去に自身を苦しめた相手への憎しみが募ってできた技。

クレセリア

幹部の中で一番頭のいいポケモン。また幹部内で唯一女でもある。戦術は得意の守りを主とした戦法。徐々に相手を苦しめるため”どくどく”などを使う。以前学校に通っていたころ世の中の間違いを見つけてダーク化した。

レジギガス

幹部の中で一番のパワーを持つポケモン。普段無口でしゃべるのはあまり好きではない。接近戦が得意で遠距離戦は苦手。だがパワーだけならキノガッサ互角かそれ以上。自身が受けた理不尽な差別が原因でダーク化した。

ギラティナ

フォルターナーでラグを助けたポケモン。それ以降色々な場所で助けてくれたが幹部戦では最強の幹部としてラグの前に立ちふさがった。戦闘は”シャドーブレード”や”シャドークロウ”を得意とするほか”シャドーボール デイフィッシュョン”など広範囲攻撃もある。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6683k/>

---

ポケットモンスター ラグラーズの冒険 キャラクター紹介

2011年2月21日20時09分発行